



### しろがねの葉

千早茜 / 著 新潮社 / 刊

第168回直木三十五賞受賞作品。16世紀末の石見銀山。男たちに交じり銀山で働くウメの生涯を描く。



### ダーリンは77歳

西原理恵子 / 著 小学館 / 刊

全身がんを公表し治療を続けている高須院長との毎日を、惚気と愛を交えておもしろおかしく描く。



### 落語家と楽しむ男着物

矢内裕子 / 著 河出書房新社 / 刊

日本一着物を着るだろう、落語家たちの着物の着こなし。市出身で、日常も着物で過ごす桂文治師匠も登場。



4月 ... 休館日

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

今月のおはなし会

4/15(土)、23(日)

先着 10人

開館時間 10:00~18:00

(日曜は 17:00 まで)

市民図書館  
(☎ 33-4600)



## こころのトビラ ●●● 「早く降りろよ!」「こっちに立つなよ」

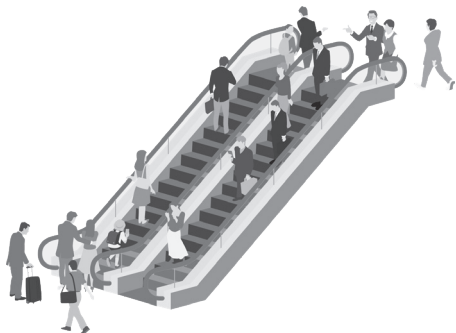
これから紹介する話は、朝の出勤時間帯に実際にあった話です。その①…あるビルではほぼ満員のエレベーターがとまり、そこへ1人の男性が乗ってきました。すると、重量オーバーのブザーが鳴りました。このようなとき、最後に乗った人が降りるのがマナーとされていますが、その男性は、まったく気にかけてぬ様子。周りの人たちは「なんて自分勝手な人だ」「早く降りろよ」と白い目で見ています。その②…通勤ラッシュの駅のエスカレーターでは歩く人のために片側が空けてありますが、そこに1人の男性が立っています。そのとき、先を急ぐ人が「こっちに立つなよ」と、男性を押しつけるように追い抜いて行きました。

2つの話を読んで、皆さんはどんな感想を持ちましたか？実は、①の男性は聴覚に障がいのある人で、②の男性は脳卒中で倒れてマヒが残り、片側のベルトをつかめないため、体を支えるにはそこに立たざるを得ない人でした。

重量オーバーを知らせるブザーは、聴覚に障がいのある人には聞こえません。急ぐ人がスムーズに移動できるように、マナーとして

広まったエスカレーターの片側空けも、この男性のように障がいのある人にとっては、困り事となっていました。私たちは、この2人のように、さまざまな事情で周りと同じことができなかったり、行動に時間がかかったりする人もいることを忘れてはいけません。

社会には、さまざまな事情を抱えた人が共に暮らしています。人権について考えるとき「相手の立場に立つて」とよく耳にします。想像力を働かせることで、相手の立場に気づき、相手への心遣いが生まれるのではないのでしょうか。共生社会は、周りの人の理解と行動によって築かれていくのです。

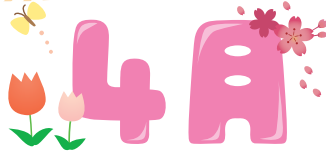


市人権啓発推進協議会 (☎ 27-8122)

1歳のお誕生日おめでとう



HAPPY BIRTHDAY



あかい はると  
赤石悠翔ちゃん  
(長洲)



かわの しずく  
河野 澤ちゃん  
(森山)



たむかい こたろう  
田向虎太郎ちゃん  
(中原)



みうら つむぎ  
三浦つむぎちゃん  
(辛島)



たかくら あおい  
高倉碧愛ちゃん  
(六郎丸)



ふじおか かいと  
藤岡叶糸ちゃん  
(東高家)



いしかわ ゆう  
石川優羽ちゃん  
(長洲)



いたい ゆうき  
板井悠樹ちゃん  
(法鏡寺)



ひの はるく  
日野晴徠ちゃん  
(南宇佐)



えとう あらた  
衛藤 新ちゃん  
(妻垣)



5月生まれの締切日は4月5日(水)です。6月生まれの締切日は5月8日(月)です。

【直接申込】写真(裏に赤ちゃんの氏名・ふりがなを記載)を以下の申込み先にお持ちください。

【ネット申込】右の申込フォームからお申し込みください。

※市内に住民票がある赤ちゃんのみの掲載となります。

※画像加工(特殊加工した写真、プリントシール、文字の挿入)したものはご遠慮ください。



申込フォーム

秘書広報課 広報広聴係 (☎ 27-8106)、安心院支所 地域振興係 (☎ 44-1111)、院内支所 地域振興係 (☎ 42-5111)



うさの子育て  
ここで  
応援しています!

Part 1

### すくすく!子育て応援金&祝金



市では、子育て世帯の妊娠・出産・子育てのライフステージに合わせて切れ目のない支援を行っています。

- 出産・子育て応援交付金  
妊娠届出後・出生届出後 各5万円
- すくすく子育て祝金  
小学校・中学校・高校等入学時 各5万円

問合せ/子育て支援課 子育て支援係 (☎ 27-8143)

市子育て支援サイト うさこの「ここ」には、フランス語で「かわいいもの、小さい子ども」という意味があり、うさこことは「宇佐市のかわいい子ども」を表しています。



うさこトップ